

第9章 提言

第9章 提言

9.1 プロジェクトの効果的実施

プロジェクトの目的である「湛水の防御」「農産物の加工・流通改善」及び「灌漑・排水の改善」に対応して、各セクターの事業が広範に提案されている。これらの事業は地域の農業生産の安定・拡大、農産物の市場価値の向上および地域の生活環境の改善を通じて地域の社会経済の発展に寄与するものである。事業実施により受益農民の所得の向上、生活環境が改善されると同時に、雇用機会の増大をもたらす、貧困解消への貢献も期待される。マスタープランで提案された事業の種類、内容は広範に及んでおり、長期に亘っての多大の投資が必要となる。したがって、各プロジェクトの優先度、相互の相乗効果等を考慮しつつ段階的に実施することが重要である。その実施にあたって特に重視すべき事項は以下のとおりである。

- ・ 適正な資金調達計画
- ・ 体制の確立
- ・ 農民の主体的参加の確保
- ・ 適正な維持管理計画
- ・ 環境への配慮

9.2 優先事業の早期実施

優先事業としてとりあげられた、「小規模ダイク改修計画」および「米の生産・流通改善計画」はいずれも地域のニーズに即した重要案件である。したがって、その早期実施が望まれる。

(1) 小規模ダイク改修計画

本事業は、輪番制による湛水制御はメコン・デルタの湛水地域における環境に配慮した農業生産の安定・拡大と農村生活環境の改善を図るための新しい開発アプローチであり、その成果は本事業地区に止まらず、広くその適用が期待される。したがって、早急に事業の実施が望まれる。この場合、事業実施にかかる EIA、とくに関係者の合意形成が前提となるが、本件調査の一環として実施された社会環境調査の実施された関係者の合意形成が進められた F/S 地区 1,800ha につき先行的に実施することを提案する。この成果を踏まえ、今後計画的に Pre-F/S 地区および周辺地域における事業化を図ることが望まれる。

Pre - F/S 地区の残りの地区については、とくに今後の事業化の促進を図る観点から、社会環境にかかる調査を、F/S 地区での経験を生かしとり進めることが重要である。

(2) 米の生産・流通改善計画

本事業は当地域の農産物で最も重要な米の品質向上に向けての総合的なプロジェクトであり、地域農業ひいては地域経済の発展に果たすところが大きく、既往の諸計画においてもその重要性が指摘されているものである。したがって、早期に実施されるよう提案する。なお、本計画は生産段階から流通段階にわたる広範な事業内容を含み、その受益者、実施部門は多岐にわたっている。したがって、事業の効果的実施と運営を確保するため、農業・農村開発省を中心とする指導体制の確立が望まれる。

(3) 両プロジェクトの一体的実施

「小規模ダイク改修計画」と「米の生産流通改善計画」は地域の共通課題に向けて、早急
に実施すべきプロジェクトであり、一体的に実施することが望ましい。